魯智深

傾城水滸傳

けいせいすいこでん

文政八新板

馬琴作
豊國画

初編 四

通油町 鶴屋喜右衛門板

へ13
3087
4

特
3087
4

馬琴作

けん勢志傳

初編第四

豊國画

仙鶴堂梓

しんせいもの語初編
二十一
▲下のつきそめ
▲やとばく

八

真

文政九年丙戌孟春　仙鶴堂　鼓販

御免日光御宮御参詣供奉御役人附

横本　袋入全一冊

毎年十月下旬より賣出し申し
浮世文社仕付出し

新撰

日本名所之繪

唐紙摺一枚　蕙齋鍬形絵眞筆

けだし八百万の神たち神域比叡社仏閣名所古跡山川の風光をまのあたりに見るごとく絵図の珍しかりけり
地理方角をこまかに正して廣大の日本国をとくと見るごとき絵図の珍しかりけり

新撰

女古狀揃園生竹

大本　両品出来　高井蘭山編撰

半紙本

けだし八女今月此をとしのはれ状すべく九条殿のおもかげをまのあたりに見るごとく女人のこころまことをあらはすべく
早操自在

日光道中記

一枚摺　日光海道名所を其所に図安く書あらはし初学の童男婦女子迄

子供節用集

全冊　婦人はもとより老若男女迄

御家流女用文色紙染

全一冊　婦人はもとより老若男女迄

蓑笠翁筆隨

玄同放言

初編二編共二六冊　第三編三冊　曲亭馬琴著

右第三編三冊は著者の新撰の動機の新説を述べ作者の考説尽きず雅俗とりまぜ
なり　初編二編にいやまさるものとも奥わるべし